

2020年3月31日

報道関係各位

公益財団法人 香雪美術館
理事長 広瀬 道貞

美術系学生を対象とした奨学生募集について

公益財団法人^{こうせつ}香雪美術館（神戸市東灘区御影郡家2丁目12-1、電話 078-841-0652）は2020年度も、美術に関する分野を学ぶ学生を、経済面で支援する、奨学金事業を引き続き実施します。

当館は、朝日新聞社創業者の故村山^{りょうへい}龍平が収集した美術品を展示、保存、研究するため、1973年に開館しました。35周年を迎えた2008年度に、当館の設立目的である「わが国の美術文化の向上」に一層貢献するため、この奨学金制度を新設しました。志の高い美術系学生たちの勉学を手厚く支援するため、給付額は月額4万円(自宅)～5万円(下宿)とし、卒業までの最短の修学期間給付します。給付した奨学金の返済義務はありません。

対象者は、美術、工芸、映像、デザイン、美学、美術史、文化財保存などの美術系分野を学ぶ優秀な学生で①兵庫県所在の大学院・大学・短期大学に通う者②兵庫県内の高校出身で近畿2府4県に所在する大学院・大学・短期大学に通う者、です。兵庫県所在の大学院・大学・短期大学に通う者については出身高校の所在地を問いません。

募集期間は4月1日から4月28日、募集人数は10名程度です。学識経験者らでつくる選考委員会による審査を経て、5月中に奨学生を決定します。

何卒、奨学金事業の趣旨をご理解いただきまして、新聞やテレビ・ラジオなどを通じて広く周知いただき、美術系学生たちの支援にご協力いただければ幸いです。よろしく願いいたします。

《参考 2019年度実施状況》

応募数：33名

採用数：16名

学年別採用者：1年生5名、2年生4名、3年生2名、4年生1名、大学院4名

学校別採用者：兵庫県内4校7名、大阪府2校3名、京都府4校6名

奨学金給付者数：40名（1年5名、2年9名、3年8名、4年12、大学院6名）

お問い合わせは下記にお願いいたします。

香雪美術館 安藤、郷司(ごうじ)（電話 078-841-0652）

【香雪美術館・2020年度奨学生募集要項】

2020年4月

公益財団法人 香雪美術館

1、主旨

我が国の美術文化の向上に資するため、美術、芸術、文化財等の分野の研究者、あるいは学芸員等を目指す有為な学生たちを支援する。

2、募集人員

大学院生、大学生、短期大学生が対象で、新入生を中心に10名程度。

3、給付額及び給付期間

下宿生には月額5万円、自宅通学生には月額4万円を給付する。いずれも卒業までの正規の最短期間で、卒業後も返還の義務を要しない。

4、出願資格

兵庫県内の大学院、大学、短期大学で美術、工芸、映像、デザイン、美学、美術史、文化財保存などの美術系分野を専修する学部・学科に属する学業優秀者。

または、兵庫県内の高校出身者で近畿2府4県の大学院、大学、短期大学で美術、工芸、映像、デザイン、美学、美術史、文化財保存などの美術系分野を専修する学部・学科に属する学業優秀者。学資の支弁が困難と認められる者。

5、出願期間

2020年4月1日～4月28日（必着） ※締切日が例年と異なります。ご注意ください。

6、出願書類

(1) 奨学生願書（香雪美術館が用意する所定の用紙を使用のこと）

他の奨学金を受けていれば当該団体名と月額、給付・貸与の区別を明記

※2020年4月より開始される日本学生支援機構の給付型奨学金との併給を認めます。

但し、その場合は願書の「他の奨学金受給」欄に受給予定（申請中）である旨を明記下さい。

(2) 成績関係証明書（出身高校の成績証明書、または大学の成績証明書）

(3) A4判1枚に書かれた自己PR文（香雪美術館の所定の用紙を使用のこと）

(4) 応募学生の出身高校の校長、クラス・教科担任、または大学院、大学、短期大学の担当教員が作成した奨学生推薦書（香雪美術館の所定の用紙を使用のこと）

(5) 本人及び両親の所得を証明する書類（所得のない場合は非課税証明書）

※出願書類一式は、大学と相談のうえ大学を通して香雪美術館に提出すること

7、奨学生の決定

(1) 本法人が組織する奨学生選考委員会で、書類選考する。必要に応じて面接を行うこともある。

(2) 奨学生に決定した者については、当該大学を通じて本人に通知する。

8、奨学生の手続き

奨学生に決定した者は、所定の誓約書に必要事項を記入し、提出する。

9、奨学金の給付方法

奨学金は、各月1日に指定された銀行口座に振り込む。

10、奨学生の義務

奨学生は年1回の「奨学生のつどい」（今年は6月20日〈土〉開催予定）に出席すること。毎学期末に学業・生活状況を報告、成績証明書を提出すること。